

BIG-IP[®]

Local Traffic Manager[™]

ビジネス要件にあわせてITインフラ全体を最適化する
アプリケーション・デリバリ・コントローラ



ネットワーク側からITインフラ全体を最適化し、アプリケーション導入を成功へと導く

BIG-IP Local Traffic Managerは、日々進化するビジネスアプリケーションに対応する柔軟性を備え、ネットワーク側からITインフラ全体を最適化するアプリケーション・デリバリ・コントローラです。アプリケーションやサーバを理解したインテリジェントな機能により、より安全に、より高速に、より安定してアプリケーションを配信するだけでなく、アプリケーションやサーバの負荷をオフロードすることでリソースの有効活用を実現します。さらに、拡張性や管理の容易さも提供し、アプリケーション導入を成功に導きます。

課題

- システムが突如ダウン。利用者に迷惑を掛け、会社は多大な損失を出してしまった
- 数ヶ月前にサーバを増設したばかりなのに、もう処理能力が限界になってしまった
- 帯域幅を何倍にも増やしたにもかかわらず、パフォーマンスが以前と変わらない
- 単純なヘルスチェックでは最近の複雑なWebアプリケーションシステムに対応できない
- Webアプリケーションへの攻撃を防ぐ対策を実施したいが、開発工数が予算内に抑えられない
- 個人情報や機密情報の漏えいを起こして、問題になりたくない
- 対症的に設備投資を続けたせいで、システムが複雑になり運用の手間もかかって仕方がない
- システムの拡張や追加要件に対応したいが、開発する予算もスタッフも限られている
- システムやアプリケーションの高度化にともないITインフラが複雑化し、運用・管理のコストがふくらんでしまう
- サーバ集約環境にネットワークが対応しておらず、運用管理の手間が増えてしまった

解決策

- プロトコルの最適化やデータの圧縮など、負荷がかかる機能をサーバからオフロード。帯域をフル活用でき、サーバリソースもフル活用できることから、投資効果を最大化
- アプリケーションの正常性を常にチェック。万一障害が発生しても、いち早くデバイスを切り替えることで、決して止まらないWebシステムを提供
- トラフィックを双方向で監視できるセキュリティ機能や、悪質なスパムやウイルス対策機能を柔軟に追加でき、開発コストをかけずに即座に安全性を実現
- システムを容易に拡張できるので、リソースを効率よく集約。また、必要な機能を簡単に追加拡張できる仕組みや柔軟な振り分けルールの実現により、TCO適正化をバックアップ
- ネットワークの運用支援、アプリケーション統合・導入支援を同時に提供することにより、運用管理コストを削減。さらにBIG-IPがボトルネックにならない仕組みによりスケーラビリティを確保
- 柔軟な管理者権限設定やアクセス制御、重複IPアドレスの使用などにより、仮想化・集約化環境に対応

BIG-IP® Local Traffic Manager™

BIG-IP Local Traffic Managerの主な特長

システムを止めない「安定稼働」

技術力と信頼性で定評あるロードバランシング機能に加え、アプリケーションの稼働状況をチェックするモニタリング機能、さらには万一の障害発生時に、瞬時にスタンバイ機に切り替えるシリアルフェイルオーバーやHTTPリダイレクション機能など、Webビジネスを推進する上で不可欠な事業継続性を確保します。

攻撃を未然に防ぐ「安全性」

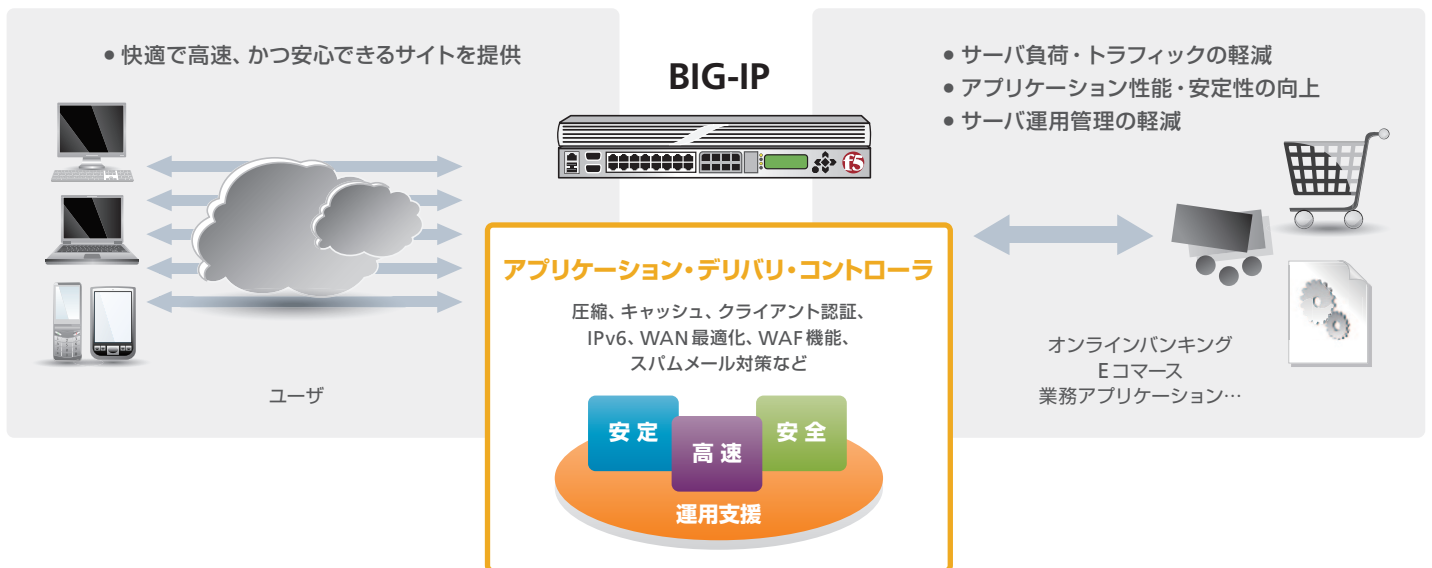
HTTP基本認証やSSLクライアント認証に対する認証プロキシ機能をはじめ、外部からの悪意ある攻撃に対応するアプリケーション・ファイアウォール機能、Cookieの暗号化、パケットフィルタリング、スパムメールフィルタリングなど、セキュリティを高めるさまざまな機能を提供します。

リソースを最大限に活用した「高速配信」

TCPプロトコルの最適化機能を実装し、通信のオーバーヘッドを削減。またHTTP圧縮やメモリベースのキャッシュ、SSLの処理を業界最速クラスのスループットで提供。さらにはオプション機能で、ダイナミック・コンテンツを含むWebアプリケーション配信を最大10倍高速化するなど、リソースを追加することなく、高速配信を実現する機能を提供します。






シンプルな設定と管理を実現する「運用支援」

使いやすいGUI/CLIやアプリケーションテンプレートなど、ネットワークの運用を支援する各種機能やシステム状況の把握を実現する機能を搭載。また、アプリケーションごとに異なる管理者権限設定機能やリソースの割り当てをコントロールできる機能など、運用管理面も充実。さらに、条件に基づく振り分けルールを記述できる独自のプログラム言語「iRules (アイルール)」による柔軟なトラフィック管理や、必要に応じて機能追加できるモジュールなどで、柔軟性や拡張性を確保。運用の簡素化やTCOの削減を実現します。



BIG-IP® Local Traffic Manager™

ハードウェア仕様

ハードウェア仕様		8900	6900	3900	3600	1600
						
プロセッサ		デュアルCPU (クアッドコア)	デュアルCPU (デュアルコア)	シングルCPU (クアッドコア)	シングルCPU (デュアルコア)	
記憶媒体		16GB	8GB		4GB	
メモリ搭載		●	●	●	●	—
コンパクトフラッシュディスク搭載		●	●	●	●	—
HDD搭載		●	●	●	●	●
ネットワークインターフェイス		10/100/1000BASE-T	16	8	4	4
1000BASE-SX/LX/IT (標準SFPはSX、オプションはSX/LX/ITより選択)		8 (4×SFP 標準, 4×SFP オプション)		4 (4×SFP オプション)	2 (2×SFP オプション)	
10GBASE-SR/LR/ER (オプションのXFPはSR/LR/ER、SFP+はSR/LRより選択)		2 (2×SFP+ オプション)	—	—	—	—
ASIC		—	—	—	—	—
最大スループット (負荷分散時)		12Gbps	6Gbps	4Gbps	2Gbps	1Gbps
電源		●	●	○	○	○
AC冗長対応		○	○	○	○	○
DC対応 (シングル)		○	○	○	○	○
DC冗長対応		○	○	○	○	○
外形寸法 (cm)		H8.9, W44, D54.3	H8.9, W44, D52.7	H4.5, W43, D53.5		
重量		20.6kg (デュアル電源)		9kg (シングル電源)、10kg (デュアル電源)		
定格入力電流		90~240VAC, +/-10% (自動切換) AC 90~132V時 11A, AC 180~264V時 6A		90~240VAC, +/-10% (自動切換) AC 90~132V時 6A, AC 180~264V時 3A		
電源スペック		850W		300W		
消費電力		397W	321W	175W	114W	106W
発熱量 (通常利用時)		1536BTU/h	1024BTU/h	598BTU/h	563BTU/h	512BTU/h
動作時温度 / 動作時湿度		0 ~ 40℃ (Telcordia GR-63-CORE 5.1.1 および 5.1.2において) / 40℃で5 ~ 85% (Telcordia GR-63-CORE 5.1.1 および 5.1.2において)		0 ~ 40℃ (Telcordia GR-63-CORE 5.1.1 および 5.1.2において) / 40℃で10 ~ 90% (Telcordia GR-63-CORE 5.1.1 および 5.1.2において)		
適合規格		UL 60950 (UL 1950-3), CSA-C22.2 No.60950-00 (Bi-national standard with UL 60950)				
電磁波認定		CB TEST CERTIFICATION TO IEC 950 EN 60950 EN55022 1998 Class A / EN55024 1998 Class A / FCC Part 15B Class A VCCI Class A				

●=標準搭載 / ○=オプションにより提供 ソフトウェア仕様についてはプラットフォーム仕様一覧表をご確認ください。(http://www.f5networks.co.jp/bigip-spec/) 2010年4月現在。最新情報はF5ネットワークスのWebサイトをご確認ください。



F5 ネットワークス ジャパン 株式会社

東京本社
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-15-1 赤坂ガーデンシティ 19 階
TEL 03-5114-3210 FAX 03-5114-3201

西日本支社
〒530-0017 大阪市北区角田町 8-47 阪急グランドビル 20 階
TEL 06-7711-1655 FAX 06-7711-1501

お問い合わせは F5 First Contact まで : www.f5networks.co.jp/fc/

● お問い合わせ先